

波音

なみおと



清水海岸だより 第7号(H21.1)



第7号の内容

- 特集：清水海岸の景観と世界遺産
- 清水海岸事業ファイル⑦：清水海岸の事業概要(平成20年度)

PHOTO：窪田 敏

三保の自然を題材にした絵画シリーズ(5)

『富士三保松原図／原在中』 静岡県立美術館収蔵品

はらざいちゅう
原在中(1750～1837)は、江戸後期に京都で活躍した絵師。中国・日本の古典や名画を学習し、繊細で調和のとれた様式を確立。京都の寺院に多くの障屏画壁画をのこすなど、88歳で没するまで精力的に活躍した。(静岡県立美術館図録「富士山の絵画」より抜粋)



絹本着色 1822年作。現実の眺望に近い横長のパノラマ画面や、樹木や帆船など細部まで丹念に描きこんだ精緻な描写は、それまでの富士山の絵画とは一線を画す。伝統的な名所絵の図様に、新たな画趣を示した点で注目できる作品となっている。

特集

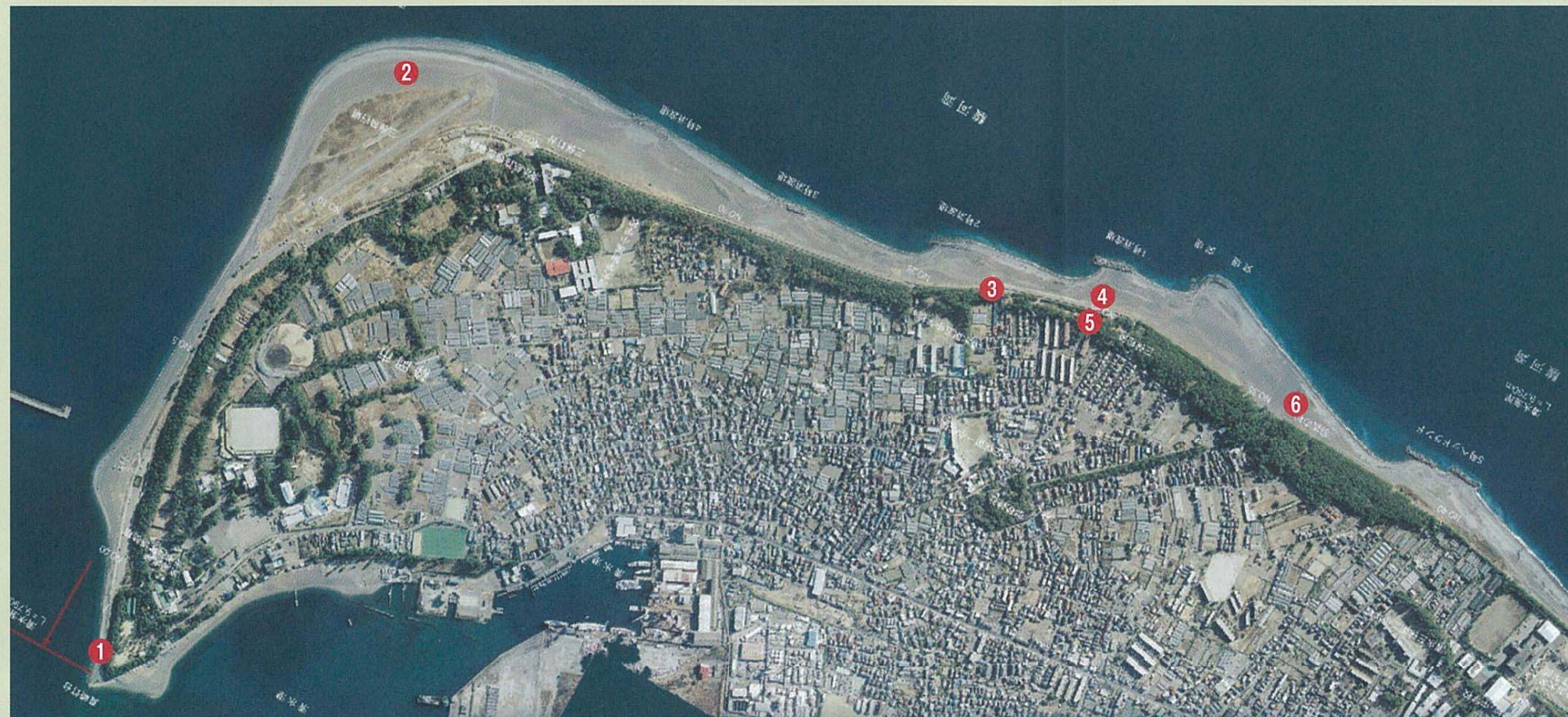
清水海岸の景観と世界遺産

〈世界遺産と日本〉

世界遺産は、現代を生きる世界のすべての人々が共有し、未来の世代に引き継いでいくべき人類共通の宝物です。また、世界遺産は、「文化遺産」「自然遺産」「複合遺産」に分類され、2008年7月現在、世界遺産リストに登録されている文化遺産は679件、自然遺産は174件、複合遺産は25件の総計878件です。日本は、1992年に125番目の締結国として仲間入りを果たしました。日本国内には、2008年7月現在、14件の世界遺産があります。参考資料：(社)日本ユネスコ協会連盟ホームページ他

〈富士山が世界文化遺産暫定リストに登載〉

富士山の世界遺産登録に向けての第一歩となる暫定リストへの追加を国に提案し、2007年1月に登載されました。そして、同6月に、第31回ユネスコ世界遺産委員会で報告されました。今後は、国からユネスコへの世界遺産推薦書の提出が行なわれ、ユネスコ諮問機関(イコモス)による現地調査と世界遺産委員会での審議を経て、世界遺産に登録されます。富士山は、文化遺産としての登録をめざしており、国内には、他に古都鎌倉など13件が暫定リストとして登載されています。



〈清水海岸からの富士山と世界遺産〉

三保半島と富士山との地理的關係は、富士山頂との距離が約45km、方位は北東方向約24度であり、駿河湾越しに富士山を望むことができます。日本平とともに、国内でも最も優れた富士山の眺望地のひとつになっています。富士山は、優れた景観や自然とともに、古くから信仰の対象として、多くの人々に親しまれてきました。また、その美しい姿は、多くの文学、絵画、工芸などの芸術となって残されてきました。現在、三保松原は、学識経験者により組織された委員会において、「世界文化遺産としての富士山の価値」を示すと考えられる文化創造の源に関する資産の展望地・眺望の場として、「文化遺産」の構成資産候補のひとつに選ばれています。このため、清水海岸の侵食対策事業については、古くから伝わる富士山と松原と海岸の美しい景観に配慮した整備が望まれています。



① 〈真崎〉

真崎は、三保半島の先端に位置する場所。清水港の船の出入り口として、富士山を正面に見ながら船が航行しています。



② 〈吹合ノ岬〉

三保灯台の東側に位置し、三保半島が外海に向かって突き出ている場所。富士山を正面にして、駿河湾に浮かぶ雄大な富士山を見ることができます。



③ 〈清水第五中学校横〉

三保松原を左に清水海岸を右に従って富士山が正面に見える場所。清水海岸が、富士山に向かって大きく弓なりにになっていることから海岸線に変化が生じ、三保松原の中でも富士山の風景が美しいとされる理由にもなっています。



④ 〈鎌ヶ崎(海岸側)〉

「名勝」の記念碑がある鎌ヶ崎遊歩道の砂浜側にあたり、三保海岸の中でも富士山の眺望が美しいとされている場所。昭和40年代に造られたコンクリート護岸が、松原と砂浜の境界にあります。



⑤ 〈鎌ヶ崎(三保松原内部)〉

「名勝」の記念碑があり、鎌ヶ崎遊歩道内部から富士山の山頂部付近が見える場所。三保松原は、大正11年に国の名勝指定を受けました。

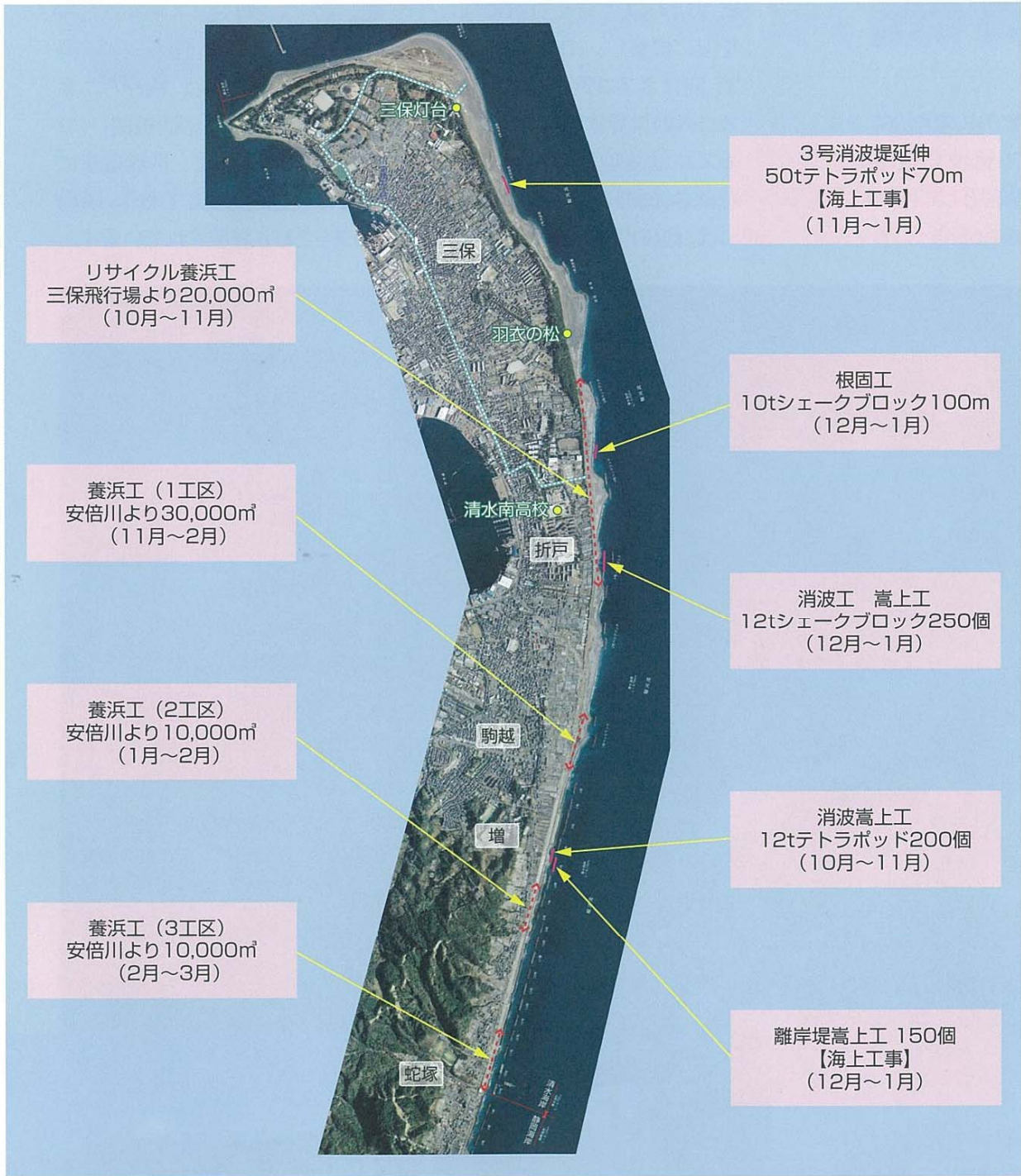


⑥ 〈羽衣の松(海岸側)〉

羽衣の松の南東にのびる砂浜から富士山が見える場所。羽衣の松から砂浜に下りて駿河湾越しに見える富士山は、多くの来訪者のビューポイントになっています。

【清水海岸の事業概要】

(平成20年度)



お問合せ、ご意見はこちらまで

静岡県静岡土木事務所 清水支所
静岡市清水区日の出町 9-25 (〒424-0922)
TEL 054-353-2212 FAX 054-354-1873

◇静岡県静岡土木事務所 清水支所 発行◇